

第60回福井県高等学校新人陸上競技大会実施要項（案） 兼 第29回北信越高等学校新人陸上競技大会福井県予選会

1. 主催 福井県高等学校体育連盟 一般財団法人福井陸上競技協会
2. 共催 福井県教育委員会 公益財団法人福井県スポーツ協会
3. 主管 福井県高等学校体育連盟陸上競技部
4. 期 日 令和6年 9月21日（土） 9時10分開始式
9時30分競技開始予定
22（日） 9時30分 //
5. 会 場 敦賀市総合運動公園陸上競技場（敦賀市沓見149-1）
6. 種 目 <男子> 21種目
100m・200m・400m・800m・1500m・5000m・
110mH(1067mm)・400mH(914mm)・3000mSC・5000mW・
4×100mR・4×400mR・八種競技・走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・
砲丸投(6.0kg)・円盤投(1.75kg)・ハンマー投(6.0kg)やり投(800g)
<女子> 20種目
100m・200m・400m・800m・1500m・3000m・
100mH(838mm)・400mH(762mm)・5000mW
4×100mR・4×400mR・七種競技・走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳
砲丸投(4.0kg)円盤投(1.0kg)・円盤投(1.75kg)・やり投(600g)
7. 競技日程 別紙による。
8. 競技規定 2024年度(公財)日本陸上競技連盟規則および本大会申し合せ事項による。
9. 競技方法 (1) 学校対抗とし、男子および女子別の種目得点合計によって順位を決定する。
(2) 各種目得点は、1位8点・2位7点・3位6点・4位5点・5位4点・6位3点
・7位2点・8位1点とする。
10. 参加資格 (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
(2) 選手は、県高等学校体育連盟に加入している高等学校生徒で1・2年生に在学していること。（同一学年での出場は一回限りとする。）
(3) チームを編成する場合は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
(4) 転校6ヵ月未満の者は参加は認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
(5) 選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
(6) 一般財団法人福井陸上競技協会を経て公益財団法人日本陸上競技連盟に登録された競技者であること。

11. 参加制限 (1) 本大会への参加は1種目1校3名以内、1人2種目以内とし（リレーは別）、リレーは1校1チーム6名以内とする。
(2) 外国人留学生については、1校男子4名・女子3名以内とし、1種目1校1名の出場とする。（この種目には、リレーも含む。）
ただし、リレーに出場する場合は、個人種目と合わせて最大4種目とする。
12. 表彰 (1) 男子・女子とも優勝校には高体連優勝旗と賞状、第2位～第6位には賞状を授与し表彰する。
(2) 各種目第1位～第3位までには賞状を授与し表彰する。
13. 申込方法 (1) E-mail・入力済みメディアによる申し込み。（但し、高体連陸上競技部が作成した様式で申し込むこと。その際、申込一覧表を各校で1通印刷し、公印を押し申込締切日までに提出すること。）
※主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、公益財団法人日本陸上競技連盟情報保護方針に基づき取り扱います。なお、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成および作成、記録発表、その他競技運営および陸上競技に必要な連絡等に利用します。
(2) 申込先 〒910-0017 福井市文京2丁目8-30 藤島高校内
福井県高体連陸上競技部
TEL 0776-24-5171
メールアドレス t-yoshida-bu@ma.fukui-ed.jp （吉田敏純）
(3) 申込締切日 令和6年9月2日（月）12時
(4) 参加料 1人1,000円（高体連非加盟校は1人1,400円）とし、各学校で取りまとめて県高体連事務局に納入すること。
14. 注意事項 (1) アスリートビブスは配布したものを付けること。
(2) アスリートビブスを付けないものは出場できない。アスリートビブスは胸と背両部に、またトラック競技出場者は腰にも付けること。また、跳選種目出場者は胸・背どちらか一方でもよい。
(3) 競技用具は、競技場備え付けのものに限る。ただし、棒高跳の棒は検査のうえ使用を認める。（大会本部借り上げ扱いとする。）
(4) 前年度に優勝旗を授与された学校は、開始式までに返還する。
(5) 監督会議は、大会開催中毎朝8時20分より陸上競技場会議室で行う。
15. その他 (1) 選手変更は、補欠申込のあった者について認めるが、9月6日（金）までに文書で申し出ること。
(2) トラック競技については、個人申込票に令和5年4月以降の公認記録を記入すること。記録が参考記録しかないときは（参）を記入し、記録を記入すること。記録の記入のないときは、シードの対象としない。
(3) 本大会8位までの入賞者の中より、4名（4チーム）が北信越新人大会に推薦される。
(4) 北信越新人大会の県内申込締切は9月25日（水）12時

第60回福井県高等学校新人陸上競技大会 第23回福井県陸上競技記録会
(兼 第29回北信越高等学校新人陸上競技福井県予選会)

競技日程 9月21日(土)

※主任会議7:45 顧問会議8:00 競技役員打合せ8:20

★トラック競技

順序	種目	種別	組・着	競技開始時刻	招集完了時刻	参加予定
1	高女 七種 100mH		1	9:00	8:50	4
2	高男 八種 100m		2	9:10	9:00	9
3	高女 4×100mR	予選	2-0+8	9:25	9:15	12
4	高男 4×100mR	予選	3-0+8	9:35	9:25	18
5	高男 1500m	予選	3-4+4	9:55	9:45	44
6	高女 400m	予選	3-0+8	10:30	10:20	18
7	高男 400m	予選	6-0+16	10:50	1組-3組10:40 4組-5組10:55	44
8	高女 100m	予選	5-0+16	11:20	1組-3組11:10 4組-5組11:25	37
9	高男 100m	予選	9-0+16	11:40	1組-3組11:30 4組-6組11:45 7組-9組11:55	68
10	高女 100mH	予選	2-0+8	12:20	12:10	10
11	高男 110mH	予選	2-0+8	12:35	12:25	13
12	記男 400m		2	12:55	12:45	14
13	高女 400m	決勝	1	13:05	12:55	8
14	高男 400m	B決勝	1	13:10	13:00	8
15	高男 400m	A決勝	1	13:15	13:05	8
16	記男 1500m		1	13:25	13:15	1
17	高女 1500m	決勝	1	13:35	13:25	19
18	高男 1500m	決勝	1	13:45	13:35	16
19	記女 100m		1	13:55	13:45	4
20	記男 100m		3	14:00	13:50	24
21	高女 100m	B決勝	1	14:15	14:05	8
22	高女 100m	A決勝	1	14:20	14:10	8
23	高男 100m	B決勝	1	14:25	14:15	8
24	高男 100m	A決勝	1	14:30	14:20	8
25	記女 100mH		1	14:45	14:35	2
26	高女 100mH	決勝	1	14:50	14:40	8
27	記男 110mH		1	15:00	14:50	1
28	高男 110mH	決勝	1	15:05	14:55	8
29	高女 七種 200m		1	15:20	15:10	4
30	高男 八種 400m		2	15:30	15:20	9
31	高男 3000mSC	決勝	1	15:50	15:40	7
32	高女 4×100mR	決勝	1	16:15	16:05	8
33	高男 4×100mR	決勝	1	16:25	16:15	8

★フィールド競技

順序	種目	種別	競技場所	競技開始時刻	招集完了時刻	参加予定
1	高女 やり投	決勝	Aゾーン	9:25	9:15	9
2	高女 三段跳	決勝	メインピット	9:50	9:40	4
3	記女 三段跳					1
4	高女 七種 走高跳		Bゾーン	10:30	10:20	4
5	高男 砲丸投	決勝	Aゾーン	11:00	10:50	25
6	高男 八種 走幅跳		メインピット	11:30	11:20	9
7	記男 走幅跳					2
8	高女 円盤投	決勝	Aゾーン	13:00	12:50	11
9	高女 走高跳	決勝	Bゾーン	13:10	13:00	10
10	記女 走高跳					1
11	高男 走幅跳	決勝	メイン2ピット	13:45	13:35	43
12	高男 八種 砲丸投		Aゾーン	13:50	13:40	9
13	高女 七種 砲丸投					4
14	高男 ハンマー投	決勝	Aゾーン	14:30	14:20	7
15	高女 ハンマー投	決勝				4
16	記男 ハンマー投(一・高)					3・1

第60回福井県高等学校新人陸上競技大会 第23回福井県陸上競技記録会
(兼 第29回北信越高等学校新人陸上競技福井県予選会)

競技日程 9月22日(日)

※主任会議7:45 顧問会議8:00 競技役員打合せ8:20

★トラック競技

順序	種目	種別	組・着	競技開始時刻	招集完了時刻	参加予定
1	高男 八種 110mH		2	9:00	8:50	9
2	高女 4×400mR	予選	2-0+8	9:15	9:05	9
3	高男 4×400mR	予選	3-0+8	9:25	9:15	18
4	駅伝強化男子 5000m		1	9:40	9:30	29
5	駅伝強化女子 3000m		1	10:05	9:55	7
6	高女 200m	予選	3-0+8	10:20	10:10	22
7	高男 200m	予選	8-0+16	10:35	1組-3組10:25	60
					4組-6組10:35	
					7組-8組10:40	
8	高女 800m	予選	2-3+2	11:15	11:05	24
9	高男 800m	予選	3-2+2	11:30	1組-2組11:15	37
					3組11:25	
10	高男 400mH	予選	3-0+8	11:55	11:45	20
11	高女 3000m	決勝	1	12:10	12:00	6
12	高女 5000mW	決勝	1	12:30	12:20	1
13	高男 5000mW		1			2
14	記男 800m		1	13:10	13:00	4
15	高女 800m	決勝	1	13:20	13:10	8
16	高男 800m	決勝	1	13:30	13:20	8
17	高女 400mH	決勝	1	13:45	13:35	7
18	記男 400mH		1	13:55	13:45	2
19	高男 400mH	決勝	1	14:05	13:55	8
20	記女 200m		1	14:20	14:10	3
21	記男 200m		4	14:25	14:15	25
22	高女 200m	A決勝	1	14:45	14:35	8
23	高男 200m	B決勝	1	14:50	14:40	8
24	高男 200m	A決勝	1	14:55	14:45	8
25	高女 七種 800m		1	15:05	14:55	4
26	高男 八種 1500m		1	15:15	15:05	9
27	高男 5000m	決勝	1	15:25	15:15	22
28	高女 4×400mR	決勝	1	16:05	15:55	8
29	高男 4×400mR	決勝	1	16:15	16:05	8

★フィールド競技

順序	種目	種別	競技場所	競技開始時刻	招集完了時刻	参加予定
1	高男 円盤投	決勝	Aゾーン	9:05	8:55	21
2	高女 七種 走幅跳		メイン	9:45	9:35	4
3	高男 走高跳	決勝	Bゾーン	10:00	9:50	16
4	記男 走高跳					1
5	高女 砲丸投	決勝	Aゾーン	10:45	10:35	7
6	高女 走幅跳	決勝	メイン2ビット	11:10	11:00	18
7	記女 走幅跳					1
8	高男 八種 やり投		Aゾーン	11:25	11:15	9
9	高女 七種 やり投					4
10	高男 八種 走高跳		Bゾーン	13:05	12:55	9
11	高女 棒高跳	決勝	バックビット	13:15	13:05	4
12	高男 棒高跳	決勝				2
13	高男 三段跳	決勝	メインビット	13:40	13:30	15
14	記男 三段跳					5
15	高男 やり投	決勝	Aゾーン	14:00	13:50	20
	記男 やり投					1

選手・監督注意事項（案）

1. 2024年度公益財団法人日本陸上競技連盟規則および本大会申合せ事項による。
2. 練習について
 - (1) 本競技場での練習は、2日間とも競技開始の30分前までとする（投てき練習は原則禁止とするが、投てきの競技役員の指示に従うこと）。それ以降は多目的広場や芝生を利用すること。ただし、跳躍および投てき種目の練習（用具を持たずにターンや助走の練習は可）での多目的広場の使用は禁止とする。
 - (2) 跳躍および投てき種目の本競技場での練習については、プログラム記載の競技開始時刻40分前から10分前まで（30分間）とする。
3. 選手招集等について
 - (1) 招集は各スタート地点・競技場所において、プログラム記載の競技開始時刻10分前より行う。
 - (2) 招集に遅れた選手は、その競技種目に出場できない。ただし、他の種目に出場していて招集時刻に間に合わない場合は、1種目目の招集完了時刻までに正面ロビーの競技者係にその旨を申し出て役員の指示に従うこと。
 - (3) 混成競技については、第1日目、第2日目の最初の競技種目については、他のトラック種目と同様とする。ただし、以降の競技種目は混成競技役員の指示に従うこと。
 - (4) 欠場をする場合は、招集開始時刻までに招集所に置いてある「欠場届」に必要事項を記入し提出すること。ただし事前にわかっている場合は、プログラム添付の欠場届（団体用）に記入の上、該当種目実施日最初の競技開始の30分前までに正面ロビーの競技者係の競技役員に提出すること。
 - (5) 本大会は衣類運搬を行わないので、本人が出走した地点へ戻ること。（25.その他-（1）参照）
4. アスリートビブスについて
 - (1) アスリートビブスは選手登録時に配付されているものを、そのままの形でユニフォームの胸部と背部に着けること。ただし、跳躍種目に出場する選手は、胸部または背部のいずれか一方でよい。
 - (2) トラック競技に出場する選手は選手登録時に配付されている腰をつけること。ただし、1500m以上の種目と4×400mRの第4走者については、招集時に配付される通し番号の腰ビブスを着用すること。
5. トラック競技について
 - (1) トラック競技での不正スタートは1回で失格とする。（TR16.8に準ずる）
 - (2) イエローカード（YC）の取り扱いについては、TR16.7およびTR16.8に準ずる。
 - ① WA競技規則CR18.5の規定により、TR6、16.5、17.14、17.15.4、25.5、25.19に違反があった競技者やリレーチームにYCを提示し警告を与える。この場合他の種目との合算は無く、種目ごとに累積し、種目ごとにリセットする。
 - ② 同一種目で2回のYCの提示を受けた競技者は、当該種目を失格とする。ただし、それ以後の他の種目の出場は可能である。YCの提示の累積は、当該種目のみに適用する。
6. スパイクシューズのピンの長さは全天候舗装につき平行ピン9mm以下とする。ただし、走高跳・やり投は平行ピン12mm以下とする。ピンの数は11本以内とする。
7. シューズの靴底（ソール）の厚さについて
 - a シューズとは、スパイク、ランニングシューズを含むものである。
 - b トラック種目について、800m未満の種目（4×100mR、4×400mRを含む）は20mm以下、800m以上の種目は25mm以下とする。ただし、競歩については40mm以下とする。
8. リレー競技について
 - (1) リレーチームの編成メンバーは、どのラウンドにおいてもこの競技会のリレーまたは他の種目に申し込んでいる競技者であれば出場することができる。ただし、どのラウンドにおいても出場するメンバーの少なくとも2名はリレーに申し込んだ競技者でなければならない。最初のラウンドに出場した競技者は、その後のラウンドを通して、2名以内に限り他の競技者と交代することができる。
 - (2) オーダーは各ラウンドともプログラム添付のオーダー用紙に記入し、招集完了時刻の1時間前までに正面ロビーの競技者係に提出すること。遅れたチームはその競技種目に出場できない。
 - (3) リレーに出場するチームは、上下同一のユニフォームを着用すること。
9. 跳躍競技のバーの上げ方を次の通りとする。（コンディションにより変更することがある。）
 第1位および北信越大会出場の決定戦は、棒高跳は5cm、走高跳は2cmの上げ下げにより行う。なお、棒高跳の参加者は競技開始前までにアップライトの申告書を現地役員に提出すること。その後、位置を変更したい場合は跳躍審判員に申し出ること。

走高跳	男子（記含）	練習1m60 1m80	1m60 1m65 1m70 1m75 1m80 1m85 1m90 1m95 以後3cm
	女子（記含）	練習1m30 1m50	1m35 1m40 1m45 1m50 1m55 1m58 1m61 以後3cm
混成走高跳	八種	練習1m35 1m60	1m40 1m43 1m46 1m49 1m52 1m55 1m58 1m61 以後3cm
	七種	練習1m10 1m30	1m15 1m18 1m21 1m24 1m27 1m30 1m33 1m36 以後3cm
棒高跳	男子	練習2m20 4m00	2m40 2m60 2m80 3m00 3m20 3m30 3m40 以後10cm
	女子	練習1m60 2m80	1m60 1m80 2m00 2m20 2m40 2m60 2m70 以後10cm

10. フィールド競技は、主催者が用意したマーカーを置くことができる。
 - (1) 跳躍・やり投の競技者は、助走路の外側(走高跳では助走路内)に2カ所置くことができる。
 - (2) サークルから行う投てき競技では、マーカーを1つだけ使用することができる。そのマーカーはサークルの直後あるいはサークルに接して置くこと。マーカーは、それぞれの審判員が現地で渡す。そのマーカー以外は使用してはならない。
11. フィールド競技において参加多数の場合、パスラインを設けることがある(審判長の指示による)。男子三段跳は11m板を使用する。また、女子三段跳は9m板を使用する。
12. 短距離種目では、競技者の安全確保のため、フィニッシュライン通過後も自分のレーン(曲走路)を走る。
13. 男女5000mWは制限時間を設け、3000mを20分以内に通過できなかった選手は、競技を中止する。
14. トラックレース決勝について

予選はすべてタイムレースとし、その結果により、上位記録者8名を決勝進出者とする。400mまでで予選が4組以上ある場合は、全体での上位記録者1～8位までをA決勝進出者、9～16位の8名をB決勝進出者とする。なお、A決勝進出者の8名の中から北信越新人大会出場者が選出される。(B決勝の選手の方が好タイムでも選出の対象とはならない。)

 - (1) 記録の上位者から順に選ぶ。ただし、1/100秒まで同じ記録の場合は、1/1000秒まで記録を出し、0.001秒以上の差があれば着差ありとして順位を決定する。
 - (2) 着差がないと判断された場合は、該当者を招集し抽選により決定する。
15. 予選がある場合、欠場により決勝ができる人数、チーム数になっても予選は実施する。
16. 競技場内での助力は禁止とする。
17. 競技用具は、棒高跳用ポール以外、すべて主催者が用意したものを使用しなければならない。
18. 各自が使用したベグなどの用器具類は必ず指定の場所に後始末すること。
19. 各学校割り当ての補助員は監督の責任のもとで大会運営に協力すること。
20. 学校対抗について
 - (1) 男子および女子別の種目得点合計によって順位を決定する。
 - (2) 各種目得点は、1位8点・2位7点・3位6点・4位5点・5位4点・6位3点・7位2点・8位1点とする。
21. 表彰について
 - (1) 表彰は各種目の3位までとする。競技終了後ロビーに集合すること。表彰の際は、上はユニフォーム、下はチームジャージ着用とする。
 - (2) 男女総合は男女とも6位まで表彰する。(同点の場合は上位入賞数の多い学校を上位とする)
22. 北信越新人大会出場について
 - (1) 本大会は各種目8位までの入賞者で出場意思のある上位5名は、北信越大会出場資格を得る。なお、北信越出場権を獲得した学校で辞退する生徒がいる場合は顧問が委員長に連絡すること。
 - (2) 北信越新人大会出場者の決定については(5位以上の入賞者が5名を越えたとき)
 - ア トラック競技種目の場合は、該当者の抽選で決定する。
 - イ 高さを競う競技の場合は、1位決定ルールを適用し、当該者の1回の追加試技で決定する。追加試技で決められない場合は繰り返す。
 - ウ 参加種目人数が5名以下の場合でも、失格・記録なしの選手は出場権を得ない。
23. 大会時の事故やけがについては、本競技場医務室にて応急処置のみ行う。
24. 肖像権侵害、不審者対応について
 - (1) 競技会場で選手の家族や学校関係者(生徒含む)がカメラ・ビデオ・携帯電話等の撮影機器を使用する際には、各チームまたは各学校から発行された撮影許可書を携帯された方のみ撮影ができる。なお、ネームホルダーや名札入れなどを使用し係員から見えるようにつけること。撮影許可書を身につけていても撮影禁止エリアでの撮影はできない。また、メインスタンド中央通路より前と芝生スタンドはスマホ、タブレットのみ撮影可能。ビデオカメラ、デジタルカメラ、一眼レフカメラなどは中央通路より上部のみ撮影可能とする。
 - (2) 撮影対象が競技会方針と異なると思われる場合は、記録内容の確認を求めることがある。事案によっては警察に引き継ぐこともある。
 - (3) 報道等で撮影を行う場合は、必ず事前に受付をして、主催者が用意したビブスを着用すること。
 - (4) 観戦をしている中で、競技運営に重大な支障をきたすような発言やヘイトスピーチと取られる発言や看板等の掲示等があった場合、または他の観戦者に多大な迷惑を掛けしていると判断した場合は退場を求める。
25. その他
 - (1) メインスタンド下通路(大会運営室側)は、係・役員以外の通行を禁止する。競技者が、競技役員誘導の元退場する場合は、その限りではない。トラック競技の選手は競技終了後、第1ゲート(フィニッシュ地点前方)より、フィールド競技の選手は競技役員の指示に従い退場すること。
 - (2) 当該種目出場の競技者以外は競技場内に立ち入ることができない。
 - (3) 競技場内の更衣室の占有は禁止する。(マットやシートを使用した場所取りをしない)
 - (4) テント設営は、メイン競技場芝生スタンド(100mスタート後方およびフィニッシュ前方は除く)、メイン競技場周辺の芝生エリアなど、通行に支障がない箇所に設置を認める。
また、メイン競技場芝生スタンドにテントを設営する場合、通行の妨げになるため、手すりにテントを固定するためのひもをかけないこと。
 - (5) メインスタンドでの集団の応援は禁止する。
 - (6) 競技場の開門は2日間を通じて6時30分とする。
ア 「のぼり」、「横断幕」はメインスタンドの最上段のみ設置してもよい。